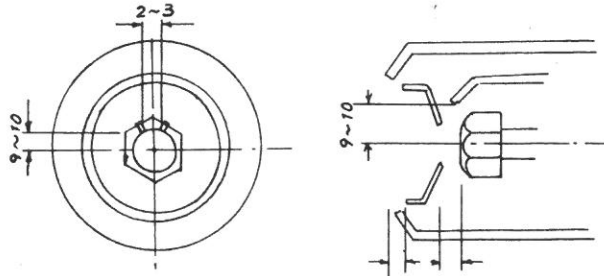


# 故障の点検

故障の状態	原因	対策	正しい値
モーターが起動しない	電圧降下	常時電圧が低いときは受電設備を改善する	100V±10V
	通電していない	手元スイッチまで電気が流れているか 手元スイッチのヒューズは正常であるか 電源コードの差込みは正常であるか	ヒューズ10A
		配線は正しいか接続の締付は確実か	配線1.25口又は 1.6%
		ファンがハウジングに触れていないか手で廻して調べる(着火トランスを開きファンを廻す)	音がしないで軽く廻る。
モーターは動くが油が噴霧しない (デンジポンプが音を発する事が多い)	アブラのタンクが空になっている	灯油を補給すると共に配管中の空気を完全に抜く。	油取出口より5cm高
	配管の元バルブが締まっている	バルブを開き灯油を流す。	
	配管がつまっている	配管を分解して掃除をする。	
	配管が細く長い	配管を大きく(10A)曲り部を少なくする	10Aパイプ吸込長さ 8m迄
	オイルストレーナの目詰り	洗油、で洗うと共にアブラタンクのドレンを抜く。	ドラム5本又は1000ℓに1回掃除
	配管に空気が混入している	配管の接続部をよく締付、デンジポンプの空気を抜く	
	デンジポンプの不良	交換する	圧力7Kg/cm <sup>2</sup>
	ノズルの目詰り	洗油で洗う	
	ノズルが詰っている	洗油で洗う	
	ノズルが摩耗している	交換する	
	油に水、空気が混入している	油タンクのドレン弁より水を排出する	
	デンジポンプの油圧が低い	ポンプ圧を上げる又はデンジポンプを交換する	
油が噴霧しても着火しない	デンキヨクの位置不良		
	デンキヨクが破損している	交換	
	デンキヨクが端子に触れていない	デンキヨクタンシバンを着火トランス端子によく接触させる。	
	着火トランスが劣化している	交換	

故障の状態	原因	対策	正しい値
着火はするが 炎が吹き消え たりふらふら して安定しな い	空気量過多	ダンパ調節する。	CO <sub>2</sub> 10%以上
	油圧低下による噴霧不良	デンジポンプの油圧調節	圧力 7 Kg/cm <sup>2</sup>
	ノズルの目詰り不良	ノズル清掃又はノズル交換	
	油の中に空気の混入	デンジポンプや油管の空気の除去	圧力計の針ぶれの無いこと
	油に水、空気が混入している	油タンクのドレン弁より水を排出する エア抜きバルブより空気を排除する。	
点火時のバック ファイヤ(点火 時に炎がバーナ 口に戻る)	煙突の通風力不足	煙突の横引きを短かく曲り部を少なくする	
	逆風が煙突に入る	逆風を受けない高さまで高くする	
	空気量の過多	ダンパ調節する	
	ノズルの不良	ノズル交換する	
	粗悪油の使用	アブラタンクの油を完全に抜き入替える	
燃焼するが煙突 より黒煙を出す 又は振動燃焼を する	煙突の通風力不足	煙突の横引きを短く曲り部を少なくする	
	押込空気の不足	ダンパを全開にする(煙突から煙がないようにする)ボイラ室に設置の場合は充分広い場所が望ましい	
	油の中に空気、水の混入	アブラタンクのドレン抜き、配管中の空気を抜く。	
	ノズルの不良	ノズルの交換をする。	
	粗悪油の使用	アブラタンクの油を完全に抜き入替える。	

## 燃焼不良の原因

